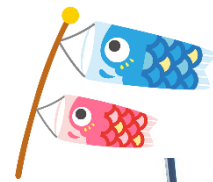




## クラスの様子【5月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『安心して園生活をお友だちや保育士と一緒に過ごす。』

新年度がスタートして一ヶ月が過ぎ新しい環境にもなじんできました。身辺整理に取り組んだり、それぞれ安心して遊べるゾーンやお気に入りの玩具ができてきました。泣いていた子たちも少しずつ気持ちの切り替えができるようになってきました。子どもたちが、それぞれの月齢による発達に合ったゾーンで過ごすことで子どもの発達を保障し「遊・食・寝」が独立した空間で個々のペースで過ごせるように心がけています。子どもたちは子ども集団で過ごす中でいろいろなことを見て学び成長していきます。戸外に出て自然や季節を感じながら楽しく過ごしていきたいと思います。5月には新しいお友だちが増えました。たくさんのお友だちと関わりながらいろいろなことを一緒に経験し、おうちの方とも子ども達の成長を共感していきたいと思います。一年間よろしく願いいたします。(矢下)



うさぎぐみ 今月の目標

『保育士や友達と関わる中で安心して過ごす』

うさぎ組になり一ヶ月がたちました。新しいお友達6名が加わり毎日楽しく賑やかに過ごしています。歌が好きな子ども達は、一人の子が「き～ら～き～ら～ひかる～♪」と歌い始めるとほかの子どもブロックをマイクに見立てて一緒に歌い始め合唱が始まります。自然とみんなが集まり、少し離れた場所にいる子どもも体を揺らしていたりと、とても可愛い和やかな空気が流れ、保育士も自然と笑顔になります。“友達と一緒に”が楽しくなる2歳児ならではの姿が見られ、これからどういった関りが増えどんな遊びが広がっていくかがとても楽しみです。また天気の良い日には、色んなところへお散歩に出掛けています。保育士がスズメノテッポウでピーピー音を鳴らすと「やりたい!」と言って真似をして一生懸命息を吹く姿がありました。次の日、同じ道を通ると「これ?」「ピーピーなるやつどれやった?」と子ども達から探し始め「あった! やってー!」と保育士に渡し、音を鳴らすとケラケラ笑って喜ぶ姿があり、お部屋の中では味わえない自然と触れ合うことで発見できた遊びでした。お友達と手を繋いで歩いたり、自由に歩いたり色んな散歩を楽しんでいます。その中でも「〇〇先生よりは前にいかない」「道を渡るときはみんな一緒に」など簡単な約束事を決めて歩き、ルールを守ることの大切さも伝えています。色んな場所に出掛け色んな発見を楽しみながら、毎日元気に過ごしていきたいと思います。(ゆい)



以上児 今月の目標

『新しい環境に慣れ、お友達や保育士とのつながりを十分に感じられるように関わる。』

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が過ぎました。新しく入園した子どもたちや進級した子どもたちは、それぞれのペースで新しい環境に慣れ、少しずつ不安や緊張も和らいできたように感じます。こあら組の子どもたちは、お部屋の広さや移動、大人数での生活にも慣れ、異年齢のお友達と関わりながら楽しく過ごしています。衣類の着脱や排泄、身の回りのことも自分から取り組もうとする姿が見られ、成長を感じています。給食のセミバイキングでは、年長児の姿を見て「おおくしてください」と自分の言葉で伝えたり、散歩では年中児と手を繋ぎながら上手に歩いたり、ひとつ大きくなった自覚も芽生えているようです。くま組の子どもたちは、異年齢クラスでの生活が2年目となり、お部屋でのルールやお約束をしっかり理解して過ごしています。年少児に対して途中の積み木の作品に「このカードをおいてね」と優しく声をかけたり、開いていないゾーンにいたら「ここはおやすみだよ」と知らせてあげたり、思いやりのある関わりも多くみられます。らいおん組の子どもたちは、お御堂参拝やお当番など新しいことにも挑戦し、さらに頼もしい存在となっています。姿勢を整えて座ることや、静かに絵本を読むこと、人の話を聞くことなど就学に向けた力も少しずつ身に付けていけるよう関わっていきたくて考えています。環境の変化により体調を崩しやすい時期でもありますが、体調に気を付けながら、異年齢での関わりを大切に子どもたち一人ひとりの「やってみたい」という気持ちに寄り添った保育を進めていきたいと思います。1年間よろしく願いいたします。(小松)

